



大賞「海底遺跡」千葉 かな恵作

第19回 りゅうぎん 紅型デザインコンテスト 受賞作品決定!

りゅうぎん紅型デザインコンテストのホームページ

<http://www.ryugin.co.jp/kouken/bingata/19/bingata19.htm>

※第17回(2008年)に事業名を従来の「りゅうぎん紅型デザイン公募展」から「りゅうぎん紅型デザインコンテスト」に変更しています



オープニングセレモニー

りゅうぎん紅型デザインコンテスト表彰式

琉球銀行は、文化活動支援の一環として、県内の若手工芸家の育成と伝統工芸である紅型を広く紹介することを目的に、りゅうぎん紅型デザインコンテストを毎年開催しています。

19回目となる今年も、46名の方から49点のご応募をいただき、その中から5作品の受賞が決定しました。

大賞には、多くの力作の中から、千葉かな恵さん作「海底遺跡」が選ばれました。大賞受賞の千葉さんは、今回目の応募で「大賞」という快挙を達成しました。大賞作品は琉球銀行の2011年カレンダーなどの図柄として採用されます。

8月にはリウボウホールにて「りゅうぎん紅型デザイン展」を開催し、入賞作品を展示したほか、「紅型無料体験コーナー」を設置し、ご来場の多くの皆さまに紅型を身近な工芸として親しんでいただきました。

琉球銀行のホームページには、第1回から第19回までの受賞作品と審査委員の解説、過去の大賞作品をすてきな音楽とともに紹介するギャラリー、受賞作品の壁紙ダウンロードコーナーを掲載しています。ぜひアクセスしてご覧ください。



経済教室



琉球銀行は、県内の小学校6年生を対象に、第8回「りゅうぎんキッズスクール」を8月17日から19日までの3日間、沖縄県立博物館・美術館で開催しました。

「りゅうぎんキッズスクール」は、子どもたちがゲームを通して、経済や銀行の仕組み、お金の流れなどを楽しく学習し、適切な金融知識を身に付けることを目的に開催しています。

スクール前半は、お金の流れや経済の仕組みをゲーム形式で学ぶ「経済教室」、後半は環境やアウトドアについて学ぶ「環境ミニセミナー」を開催し、3日間で児童137名、父母49名の計186名が参加しました。



環境ミニセミナー



「自然の大切さがわかり、エコについて考えようと思った」、見学された父母からは、「大人が聞いてもすくく勉強になる内容だった」「子どもが多方面から物事を見たり考えたりするいいきっかけとなった」など多くの感想が寄せられました。

りゅうぎんでは、このような活動を通して地域から親しまれ、信頼され、地域社会の発展に寄与する銀行を目指してまいります。